



『PEACE FOR UKRAINE』イラスト中村通孝氏

ロシア・プーチンがウクライナに軍事侵攻した日24日は、日本が太平洋戦争に突入した12・8とともに、人々の脳裏に刻まれることになろう。ともに、人類史の恥ずべきメモリアル・デーである。それにしても、20世紀、街々を廃墟の山とし、8千万人を超える死者と数え切れない

戦争の世紀

佐藤 博明

2月24日以来、世界中の目が、ウクライナ情勢にクギ付けになっている。多くの人々は、伝えられる殺戮と破壊の惨状に衝撃を受け、怒りとともに、一刻も早い平和の回復を願い、この理不尽な戦争が21世紀のいま、なぜ起こったのかに思いをつのらせている。20世紀は「戦争の世紀」といわれている。日露戦争を皮切りに、二つの世界大戦をは

さんで92年のボスニア戦争まで、24もの戦争が繰り返されたことによる。うち、第一次大戦では2600万人が、さらに、第二次大戦では5335万人が犠牲になり、いずれもその5〜6割が非戦闘員だといわれている。ちなみに日本では、第二次大戦の犠牲者はあわせて310万人、うち4分の1強の80万人が一般の市民・住民である。主には、沖縄戦の9万4千人をはじめ、東京大空襲の10万人、ヒロシマ・ナガサキの11万人などが、1945年6月19日の静岡大空襲では、1952人の市民が犠牲になっている。戦争の犠牲者は常に【無辜の民】である。

しずおか平和の風

No.84
2022年 4月25日
発行
静岡市
平和委員会
静岡市葵区鷹匠
1-5-8
TEL 253-1854
FAX 252-0785
メール
peacecity1854@gmail.com
ホームページ
https://shizuoka-shi-heiwa-iinkai.jimdofree.co



つむじ風

ウクライナに平和を!

今、このロシアによる戦争でウクライナの子供たち、砲弾におびえて泣いている女の子の姿を見て、あの時の私（静岡空襲・7歳）が思い出されてどうしようもありません。

私も連日の爆弾の音におびえて防空壕にかくれていました。（庭に穴を掘っただけのもので、シェルターというしっかりしたものではありません）

シュルシュルツという音からドカーンと落ち、パチパチと火花が飛び散ると火の海となり、目の前で焼かれて倒れる人を見ます。「死」が目の前にあり、こわくてこわくて涙も出ませんでした。84才になった今もトラウマで花火が嫌いです。

「こんな思いをしているウクライナの子供たちを殺さないでください」と、ロシア大使館に今日のはがきを書きました。

早く！一刻も早く！停戦を！

木野 久恵

【難民】をつくり出した、二つの世界大戦の忌まわしい経験から、人類は「不戦」を誓ったはずなのに、いまだに核兵器の威嚇と最新鋭の近代兵器による無差別攻撃で主権国家を侵略、殺戮と破壊のかぎりをつくす戦争の不条理とうとましさである。何故か？

冷戦終結後、唯一の超大国となったアメリカは、新自由主義とグローバル化を駆動力に、世界市場を舞台に富の収奪をほしうまにし、政治的にはEUヨーロッパを同盟国とする核軍事同盟NATOの拡大によって、ロシアとの新たな緊張関係をつくり出した。とくに東欧諸国のNATO、EU加盟と、つづくウクライナのNATO加盟への動きを、

ロシア・プーチンは自らの体制の死活的脅威とみて、NATOの東方拡大の阻止と、ウクライナの中立化・非軍事化を名分に、2月24日軍事侵攻を仕掛けたのである。国境を接するウクライナを新しい東西対立の最前線とし、版図拡大を狙うロシアの暴力的（現状変更）は到底、許されない。いかなる事情や理由であれ、戦争は憎悪と報復の連鎖を広げる最大の悪行。「絶対悪」というほかはない。いま、とくに警戒すべきは、首都キーウ攻略に失敗したロシア軍が、東部ドンバス地方の実効支配に向けて兵力を集出し、この地域を凄惨な戦禍に巻き込む、【沖縄化】への道であり、さらには、ウクラ

イナの粘り強い抵抗と国際世論の高まりを前に、追い詰められたプーチンが、自ら【国の存立に関わる事態】と見立てて、核のボタンを押すことである。そして、国内的には、この機とばかり、永田町で声高に語られる「核共有」論や「緊急事態条項」の法制化を狙う、惨事便乗型・9条改憲のよこしまな動きである。

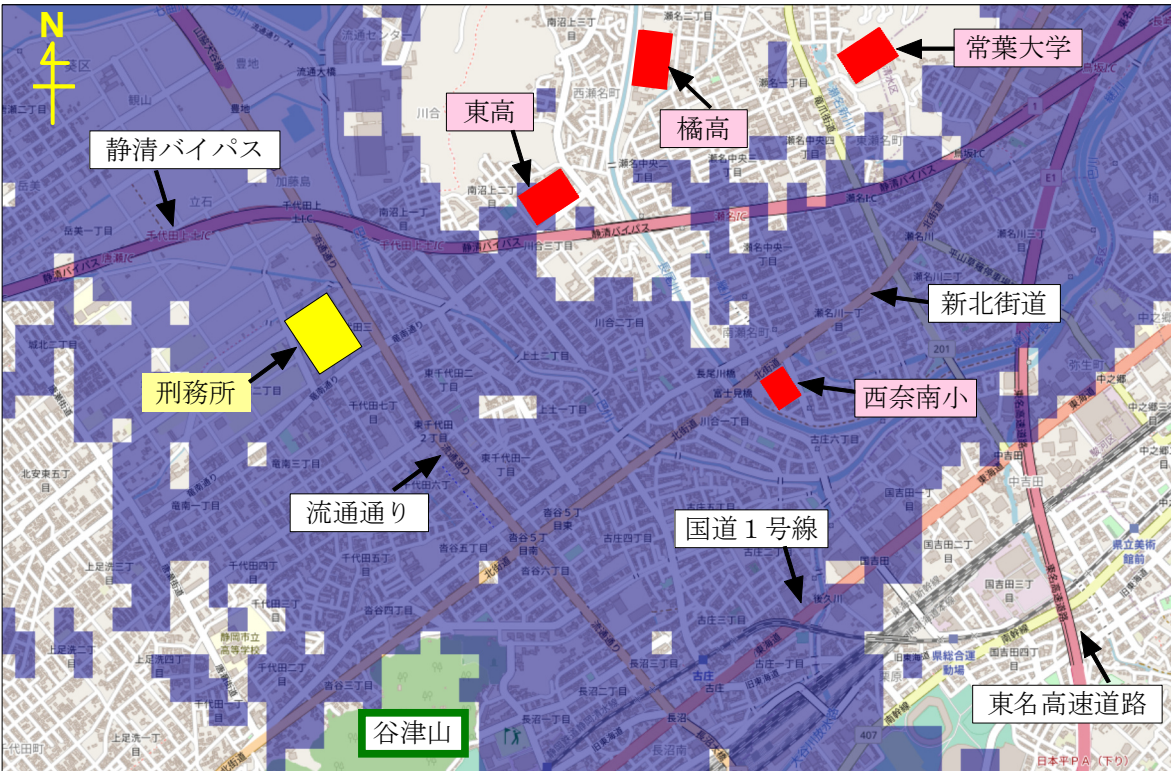
空襲の記録を次世代に ～宮 秀雄～

あるが小池都政は冷たい。東京では犠牲者団体による補償を求めている裁判が起こされてきたが門前払い判決が続く。▽静岡にも「静岡平和資料センター」※があり、僕もその運営スタッフとして微力ながら関わっている。ぜひ若い人をお孫さんを誘って訪れてほしい。日中戦争〜太平洋戦争、原爆、空襲の記録の映像、写真集、書籍、紙芝居、焼夷弾の実物等が展示されている。建設中の市の歴史博物館に「近現代史の展示」を要請したが市当局は「今川（徳川）」を展示の目玉にするべくスルーされてしまう。田辺市政の歴史認識は問題あり。

泣いていた。畳下を掘っただけのそれはもしも直撃弾を受ければ全滅。ガソリン統制でタクシー業を廃業させられた父は朝日新聞社に3台のアメリカ車と共に徴用された。▽帝都も危ないと判断した父は3月10日の東京大空襲直前に郷里の新潟県に避難民として疎開。避難先のない近所の住民はほとんど焼死。難民として闖入された親戚も困ったであろう。藁布団に寝起き。辛かったのは3〜4mの日本の豪雪と寒さと空腹。小学校では東京言葉で、学年一番のチビの僕は毎日いじめられていたが自殺しなかった。無謀な戦争で人生を狂わされた戦争指導者への恨みは深い。▽6月20日には静岡空襲で2千人弱が犠牲になった。清水は一夜で10万人以上の民間人が殺された東京をはじめとして米軍の無差別爆撃による民間人無数の死者への補償は一切なし。東京大空襲の資料を展示する「東京大空襲・戦災資料センター」はあるが小池都政は冷たい。東京では犠牲者団体による補償を求めている裁判が起こされてきたが門前払い判決が続く。▽静岡にも「静岡平和資料センター」※があり、僕もその運営スタッフとして微力ながら関わっている。ぜひ若い人をお孫さんを誘って訪れてほしい。日中戦争〜太平洋戦争、原爆、空襲の記録の映像、写真集、書籍、紙芝居、焼夷弾の実物等が展示されている。建設中の市の歴史博物館に「近現代史の展示」を要請したが市当局は「今川（徳川）」を展示の目玉にするべくスルーされてしまう。田辺市政の歴史認識は問題あり。



※ 静岡市葵区伝馬町10-25 中央ビル90 2階
毎週金・土・日曜日 11〜16時 開館 無料



Flood mapsで海面高を13メートルに設定、水没する地域が青紫色で表示される。グーグルマップを編集。

南海トラフ地震津波被害想定について 歴史から学ぶべき事

片野 修治

静岡県は南海トラフ地震津波の被害想定を1707年に起きた宝永地震に基づいて行っている。津波第一波は地震後清水区・駿河区共に6分で、50センチの津波到達と予測している。しかし東京大学地震

研究所の郡司教授によれば、静岡県の防災指針は見直すべきだと指摘している。一例を挙げると、1498年9月に発生した明応地震津波はこの規模を上回るのではないかと言及。清水区村松にある海長

寺の記録。「大きな地震のあと大波が襲って来て、海辺の寺院・庶民の家・牛馬などが全て水に没した。」「焼津林叟院曰く、而して溺死者大凡三萬六千人也。」

明応地震はマグニチュード8.2から8.4と推定されるが、南海トラフ地震はマグニチュード8から9と予測される。マグニチュード9ならば宝永地震・明応地震より更に巨大な地震である。3月11日の大震災時は震度7、揺れの時間の長さは160秒・3分弱。私は起震車で震度7の揺れを体験したが立ってはいられない、まして歩くのは不可能。揺れが3分続くとして、その後3分後に海岸線に50センチの高さで津波が到達する。果して3分間で避難に必要な準備が出来るのか？

東日本大震災の教訓

最近、垂直避難という言葉を目にするが、家から出られない以上それは不可能である。たとえ出られたとしても時速40キロもの津波が襲いかかる。垂直避難といって近くのビルに到達できたとして、そのビルの高さと海拔高が問題になる。そのビルの海拔が3m、ビルの高さが3階であるなら、押し寄せる津波高に及ばない。また市内に15箇所ある避難タ

ワーにも問題がある。私の調査では、うち7箇所が海拔10m以上、うち7箇所が海拔10m未満。東日本大震災における南三陸町の防災庁舎の無線呼びかけでの、震災死の悲劇がここでも繰り返される事になる。ここで必要なのは市民がいつでも津波にあっても、事前に13m以上の海拔高の場所を把握しておく事が必要である。それを市民に告知しているか？

防災情報の必要性と巴川津波シミュレーション

静岡市は河川津波情報を非公開としているが、その理由は不可解である。仮に国道付近の住民が北方の高所目指して避難行動をとっても、巴川から溢れた河川津波が前方から襲って来る可能性がある。これが都市河川津波の恐ろしさ。折戸湾から逆流する津波は清水区役所・海拔2m、清水署・3mを築区方面を目指し、一带の家々をなぎ倒しつつ、能島・2m、国道を水で満たし、鳥坂・5m、瀬名川・

平和の動き 4~5月



4月

29日(日) 9の日行動 青葉前 12:30

5月

3日(火) 憲法を考える市民のつどい 渡辺治 講演13:30 アザレア

6日(金) 核禁条約サイン署名 12:00 東急前

9日(月) 9の日行動 青葉前 12:00

19日(土) オール静岡アクション 17:30 青葉前

24日(火) 平和行進・静岡(予定) 青葉公園

29日(月) 9の日行動 青葉前 12:00



水戸 秀子

真青なる空に満開白椿
ビキニデー湾に港に冷たき雨
大陸の旅の夢見しゆすらうめ
梅雨滂沱夕餉の膳の焼魚

スマホでシミュレーション

- ①右下のQRコードを読みとる
- ②地図を「China & Japan」に移動
- ③目的地に移動・拡大
- ④左上の「Sea level rise」を13メートルに設定

Flood maps

<http://flood.firetree.net/>



に安全な場所とされていた。結果、校庭に集合した74名の児童が学校の裏山に避難せず死亡した。この原因は行政の見通しの甘さと言って良いだろう。静岡県・静岡市は市民の安全と財産を守るため、最悪の場合を想定し防災指針を大幅に見直すべきではないか。正確なきめ細かい情報を発信し、必要で有効な対策を打ち出す事が肝要である。